

課題名：新規就農者の育成確保

基本課題	I 安定的な農業の担い手育成 1 経営体育成		
指導課題	(2) 新規就農者の育成確保		
班名	普及企画班	普及指導員名	宮尾澄生、橘知行

1 活動課題を取り上げた理由

南部地域管内の新規就農者は、平成19年53名、平成20年61名と農業への新規参入が増加傾向にあり、研修の受け皿や農地確保の支援などが急務となっている。

新規就農相談は、例年40件程度であり、相談内容は資金の借入、農地の確保、導入作物選定、研修への斡旋等である。

農地の確保については、市町村農業委員会が遊休農地を把握し新規就農者や規模拡大農家へ斡旋することとなっており、農業委員会と連携した情報の共有による就農支援が課題となっている。

また、新規就農者は技術が不十分であり、早期に安定した経営に達するためには技術習得の支援を行っていく必要がある。

さらに、新規就農希望者へは就農計画の作成に伴う目標設定等の支援を行っているが、自己資金準備不足や農地の確保等が困難なため、就農認定者は平成19年度末現在で79名（農大認定を含む。）となっている。

新規就農者向けの就農支援資金のうち農業経営開始向けの資金である就農施設等資金は11名が借入しているが、経営安定に向けた技術と経営を支援し、その定着化に努めることが課題である。

2 活動対象

新規就農者（就農5年未満）、認定就農者、資金借入者
就農予定者、就農支援講座受講生、就農サポート講座受講生、就農希望者

3 協力機関名

南部地区青年農業者育成確保対策協議会

4 取り組みの経過

1) 就農計画・就農支援資金利用計画策定支援

- (1) 新規就農認定事前検討会・・・（6月1日、8月12日、11月13日）
- (2) 就農計画認定委員会・・・（6月15日、8月25日、11月18日）
- (3) 就農施設等資金事前審査会・・・（11月11日、1月7日）
- (4) 総合融資制度推進協議会・・・（11月30日、1月21日）

2) 農業知識・技術習得支援

- (1) 新規就農支援講座の実施
 - ・基礎コース（申込者49名）：6月30日～11月24日までのうち7回開催
 - ・実践コース（申込者28名）：7月15日～9月18日までのうち6回開催
- (2) 就農サポート講座農家研修の実施
 - ・第1回農家研修実施：8月21日～9月20日のうち5日間
 - ・第2回農家研修実施：11月2日～11月30日のうち5日間

3) 就農支援資金借受者経営改善支援

- (1) 5月～6月・・・資金借入農家の実態把握
- (2) 6月～8月・・・資金借入者名簿の整理
- (3) 10月～11月・・・アンケートによる就農実態調査
- (4) 12月～1月・・・アンケート調査まとめ（就農実態・要望・意見等の集約）
- (5) 1月～3月・・・経営記帳及び経営改善支援

4) 農業経営安定支援

- (1) 新規就農者及び就農予定者を対象として、ほ場巡回、各種講習会・講座等の情報提供・技術的問題について指導及び支援

5 主な成果

- 1) 就農相談者数は38人であり、就農相談者の中から就農計画認定希望者4名、うち認定就農者3名であった。また、認定就農者の中から資金利用計画承認者3名、うち新規就農定着促進事業導入者2名となっている。
- 2) 就農支援講座では、新規就農者を対象に基礎コース（受講者延べ157人）・実践コース受講者延べ90人）の併せて13回の講座を実施した。受講者は、毎回興味深く受講し、農業の基礎知識を段階的に学び経営改善に活かすよう努めた。
- 3) 研修受入支援については、就農志向者、就農予定者を対象として就農サポート講座（受入農家4戸にて8名研修）や基金協会運用益事業（受入農家8戸にて11名研修）を活用し指導農業士等が受け入れた。
- 4) 就農計画認定者及び就農支援資金等借入者を対象に、就農定着状況や資金返済状況及び就農の課題についてアンケート調査を実施したところ、就農計画認定者91人中34人が就農し、就農支援資金借入者33人中4人が償還に苦慮していることが把握できた。
- 5) 南部地区青年農業者育成確保対策協議会と連携し、運営会議、先進地視察、担い手育成事例報告会を実施し、担い手の環境作りが推進できた。



就農支援講座（基礎コース）



就農支援講座（実践コース）

6 残された課題・今後の発展事項

- 1) 新規就農者の多くが農地、資金、技術の確保がなされていない、就農計画が曖昧である等、就農に至るまでのハードルが高い。相談内容に応じて農業委員会や市町村、出荷団体等との連携は重要であり、取り組みを強化する必要がある。
- 2) 就農相談者への営農計画や就農支援資金借入後の栽培技術、経営指導等、取り組みが充分でないため、次年度以降も継続して支援を行う必要がある。
- 3) 南部地区青年農業者育成確保対策協議会においては、講座や現地研修等の実施にあたり、市町村や出荷団体の協力体制のもと、多くの参加呼びかけを促し担い手育成に努める必要がある。今後も、各関係機関・団体との連携を密に実施していく。

カリキュラム＜基礎コース＞

＜講座の到達点＞

1. 初歩的な農業の知識・技術を習得する。
 (1) 沖縄農業の現状を知る (2) 沖縄の土壌を知る (3) 沖縄の気象特性を知る
 (4) 農業経営管理の手法を知る (5) 作物生理を理解する (6) 販売方法を知る
2. 受講者間の交流を通して仲間づくりをする。

回	開催日時	内 容	講師等	場所等
開 講 式	平成 21 年 6 月 30 日(火) 13:30～14:00 (30 分)	受 付 ・講座オリエンテーション ・受講生自己紹介 ・その他	普及企画班(橘)	南部普及センター 会議室
第 1 回	14:00～15:00 (60 分) 受講人数(28 人)	「沖縄県の農業の現状を知ろう」 「農は土から～やさしい土の話～」 ・代表的な土壌の性質とその改良法 ・土づくりの意義とその方法 ・土壌分析サンプルの取り方等	普及センター所長(澤岨) 園芸技術普及班(上地)	南部普及センター 会議室
第 2 回	7 月 15 日(水) 13:30～16:00 (150 分) 受講人数(29 人)	「知っておきたい気象の知識と防災情報」 ・天気図の読み方と沖縄県の気候特性 ・防災情報を農業被害軽減に役立てる 「沖縄県における台風とその対策」	沖縄気象台(浅見) 普及企画班(高良)	南部普及センター 会議室
第 3 回	8 月 11 日(火) 13:30～15:00 (90 分) 受講人数(25 人)	「知っておきたい関連制度」 「農業経営の三本柱～基礎知識～」 ・複式簿記による経営管理の必要性 ・農業経営、生活目標達成の流れ	普及企画班(宮尾)	南部普及センター 会議室
第 4 回	9 月 8 日(火) 13:30～15:00 (90 分) 受講人数(20 人)	「わかりやすい作物生理」 ・発芽及び成長 ・花芽分化と抽台、開花・結実 ・根の活性化要因と栽培管理等	園芸技術普及班(屋宜、 野原)	南部普及センター 会議室
第 5 回	10 月 21 日(水) 13:30～17:00 (240 分) 受講人数(19 人)	「農業資材等に関する基礎知識」 ・農業資材のいろいろ、農薬の正しい使用法 「農機具の安全な使い方」 ・トラクター、耕運機、草刈機等	JA おきなわ 農業機械士 地域特産振興班(安仁屋)	JA おきなわ糸満支店 及び県農業研究 センターほ場
第 6 回	11 月 10 日(火) 13:30～17:00 (240 分) 受講人数(16 人)	「様々な販売方法」 ・概論(個人・グループ・ネット販売等) ・共選、共販の様子、直売所等の見聞	普及企画班(橘) JA おきなわ	JA おきなわ豊見城支店
第 7 回	11 月 24 日(火) 13:30～15:00 (90 分) 受講人数(20 人)	「先輩農業者の実践に学ぶ～楽しんでやりたい農業～」	青年農業者	南部普及センター 会議室
閉 講 式	15:00～16:30 (90 分)	閉講式開会 「私が目指す農業経営者！！」 ・各自決意表明 ・意見交換	普及企画班(所長、宮尾、 橘)	南部普及センター 会議室

カリキュラム＜実践コース＞

＜講座の到達点＞

1. 実践的な農業の知識・技術を習得する。
 - (1) 沖縄の気象特性を知る (2) 適正な病害虫対策ができる
 - (3) 農業施設や資材等の活用法がわかる (4) 経営事例から実践できるものを学び取る
 - (5) 自身の営農目標を設定する
2. 身近な先輩農業者と交流し、交流の輪を広げる。

回	開催日時	内 容	講師等	場所等
開 講 式	7月15日(水) 13:00～13:30 (30分)	受 付 ・講座オリエンテーション ・受講生自己紹介 ・その他	普及企画班(所長、 高良、宮尾、橘)	南部普及センター 会議室
第 1 回	13:30～16:00 (120分) 受講人数(16人)	「知っておきたい気象の知識と防災情報」 ・天気図の読み方と沖縄県の気候特性 ・防災情報を農業被害軽減に役立てる 「沖縄県における台風とその対策」	沖縄気象台(浅見) 普及企画班(高良)	南部普及センター 会議室
第 2 回	7月21日(火) 13:30～15:00 (90分) 受講人数(15人)	「21世紀ビジョン～これからの農業振興～」 ・拠点産地形成へ向けた取り組み 「農は土から～実践～」 ・実践的土壌管理及び施肥技術	普及企画班(宮尾) 園芸技術普及班(大城し)	南部普及センター 会議室 又は現地
第 3 回	7月30日(木) 13:30～15:00 (90分) 受講人数(15人)	「色々な農業資材活用法」 ・栽培施設の種類と特性、管理法、 防風・防虫ネット類等の活用法	園芸技術普及班(神村、 野原、大城し)	南部普及センター 会議室 又は現地
第 4 回	8月13日(木) 13:30～17:00 (240分) 受講人数(20人)	「プロフェッショナルの流儀①～指導農業士に学ぶ(管内)～」 ・野菜、果樹、花卉の経営事例の見聞 ・農業の苦楽、課題解決法、経営方針を学ぼう！ 指導農業士等：長嶺幸雄氏、伊敷幸一氏、大城司氏	指導農業士等 普及企画班(宮尾、 神谷、崎間、橘)	南部管内現地 ほ場
第 5 回	8月26日(水) 13:00～17:00 (240分) 受講人数(11人)	「プロフェッショナルの流儀②～指導農業士に学ぶ(管外)～」 ・野菜、果樹、花卉の経営事例の見聞 ・農業の苦楽、課題解決法、経営方針を学ぼう！ 指導農業士：山口喜美子氏、比屋根眞義氏、山口栄勝氏	指導農業士 普及企画班(高良、 宮尾、平田、橘)	中部管内現地 ほ場
第 6 回	9月18日(金) 15:30～17:00 (90分) 受講人数(13人)	「効果的な病害虫防除法」 ・病害虫の種類と特性 ・農薬の種類と特性、安全使用の徹底 ・農薬の効果的な使い方	沖縄県病害虫防除 技術センター(兒玉)	南部普及センター 会議室 又は現地
閉 講 式	17:00～18:00 (60分)	閉講式開会 「私が目指す農業経営者！！」 ・各自決意表明 ・意見交換	普及企画班(所長、高良、 橘)	南部普及センター 会議室